

様式第六（第二十一条の二第一項、第二十三条第一項関係）

※法第4条第1項 現に有害物質特定施設設置を設置されている工場又は事業場の敷地で900m<sup>2</sup>以上の土地の形質変更を行う場合

一定の規模以上の土地の形質の変更届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇地域振興局長 様

報告者 長野県〇〇市〇〇町1234番地  
〇〇株式会社  
代表取締役 〇〇 〇〇

提出先となる地域振興局名を記入してください。

敷地の全ての地番を記入してください。多数の地番があり記入しきれない場合は、代表の地番の他、残りの筆数を「外〇〇筆」と記入してください。その場合は筆一覧を別紙として添付してください。

第3条第7項の規定により、一定の規模以上の土地とおり届け出ます。

土地の形質の変更の対象となる土地の所在地	〇〇市〇〇町△△番地の一部（地番）	
土地の形質の変更の場所	別紙〇〇のとおり	形質の変更をしようとする場所の周辺地図を添付してください。
土地の形質の変更の対象となる土地の面積及び当該土地の形質の変更に係る部分の深さ	1,250m <sup>2</sup> (最大形質変更深さ3m) 詳細は別紙〇〇のとおり	形質の変更をしようとする場所を明らかにした平面図、立面図及び断面図を添付してください。 ※掘削部分・盛土部分の範囲を明示し、掘削部分は深さを記入してください
土地の形質の変更の着手予定日	〇〇年〇〇月〇〇日	
法第3条第1項のただし書の確認を受けた土地において法第3条第7項の規定による土地の形質の変更をする場合	工場又は事業場の名称	土地の形質の変更を最初に行う日を記入してください。 ※届出日から30日以降の日
	工場又は事業場の敷地であった土地の所在地	
現に有害物質使用特定施設等が設置されている工場又は事業場の敷地において法第4条第1項の規定による土地の形質の変更をする場合	有害物質使用特定施設が設置されている工場又は事業場の名称	〇〇株式会社 □□事業場
	有害物質使用特定施設の種類の	65 酸又はアルカリによる表面処理施設
	有害物質使用特定施設の設置場所	別紙〇〇のとおり 特定施設の位置が分かるような図面を添付してください。

試料採取等対象物質を記します。欄が狭く、記入できない場合は、別紙として添付してください。	有害物質の種類	鉛及びその化合物、砒素及びその化合物、ふっ素及びその化合物
--	---------	-------------------------------

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。